

第4回 観光交流拠点づくり推進委員会

日時 平成26年8月6日 19時～

場所 羽咋市役所 203会議室

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 千里浜インター周辺整備の方向性

(1) 千里浜インター観光交流拠点施設の場所選定について

(2) 羽咋市の観光交流拠点施設整備に係るコンセプトについて

5 その他

3 千里浜インター周辺整備の方向性

(1) 千里浜インター観光交流拠点施設の場所選定について

道の駅候補地選定理由

1) 立地位置

- ①千里浜 I C 直近にあり、観光情報発信など本市の玄関口としての機能を果たす。
- ②千里浜海岸を訪れる観光客を市内に誘導する。
- ③周辺には「ユーフォリア千里浜」「ホテルゆ華」「すぱーく羽咋」などの施設があり、相乗効果が期待できる。
- ④「ホテルゆ華」の天然温泉の活用（足湯など）が可能である。
- ⑤観光客のほか、地元住民にも利用しやすい。
- ⑥近隣商業地域に用途変更予定。

2) 交通量（別紙参考資料あり）

- ①前面道路の県道若部千里浜インター線は、のと里山海道、国道 249 号、415 号と接続する交通の要衝である。
- ②のと里山海道の無料化により、交通量が大幅に増加している。

3) 用地取得

- ①千里浜財産区保有の遊休地（財産区除草作業実施）であり、取得又は借上げの可能性が高い。（大規模な樹木の伐採をせず環境への配慮が可能）
- ②用地面積が 12,290 m²と一定規模の広さがあり、隣接の調整池（6,938 m²）を広場や駐車場としての活用も見込める。

4) その他

- ①災害時の避難施設（近隣住民及び観光客）や救援物資搬入拠点としての役割が期待できる。
- ②海岸部に比べ風雨等天候の影響が少なく、維持管理費、建設費が抑えられる。
（※H25 なぎさドライブウェイ通行止め年間 148 日間）
- ③海岸部は国定公園、保安林に指定がされており、開発に相当な期間を要する。

【課題と対応】

1) 交通環境（渋滞）

→のと里山海道への乗り入れ（インター左折）に、常時左折可能レーンを設置する。

2) 砂浜、夕日、松林などの体感（距離）

→海岸までの歩行者専用レーンを設置するとともに、既存の遊歩道を継続的に整備することで海岸などの自然環境を身近に感じてもらう。

→砂像の常設展示、体験コーナーの設置

3) 千里浜レストハウスとの競合（類似施設）

→ターゲット（自家用車）や商品群の差別化により競合を回避

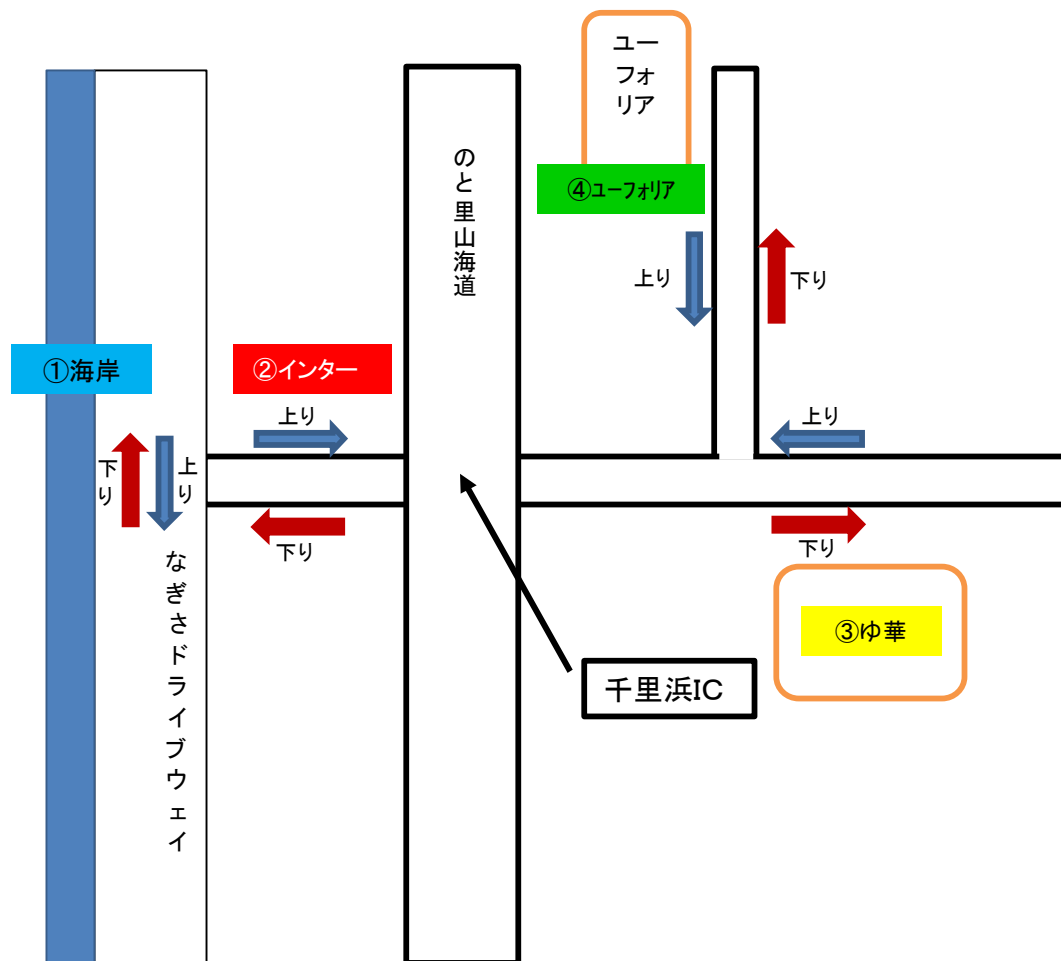
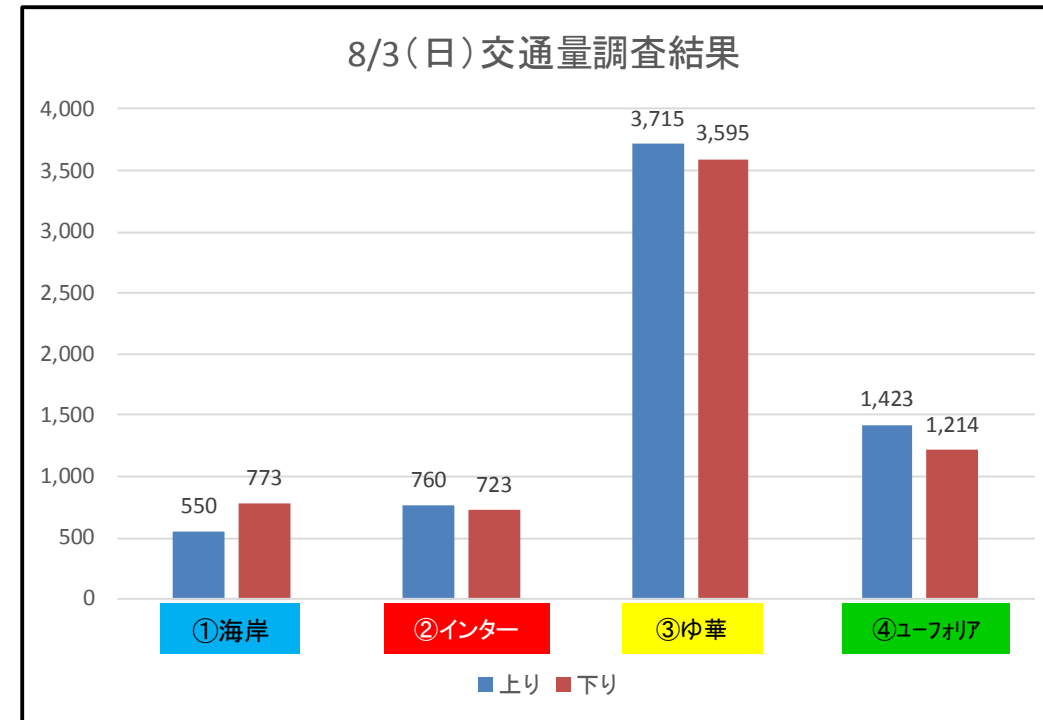
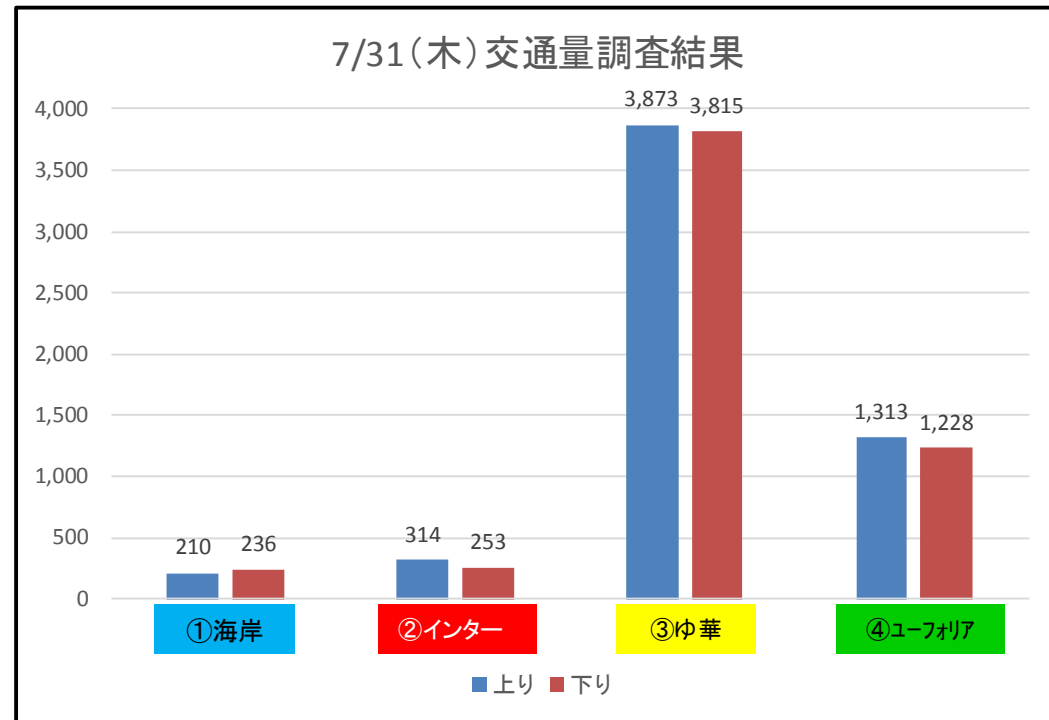
4) 西側調整池（団地用）の活用（I C と道の駅を分断）

→県河川課との雨水対策協議が必要。広場や駐車場として利用を検討。



| | 上り | 下り | 計 |
|----------|-------|-------|-------|
| ① 海岸 | 210 | 236 | 446 |
| ② インター | 314 | 253 | 567 |
| ③ ゆ華 | 3,873 | 3,815 | 7,688 |
| ④ ユーフォリア | 1,313 | 1,228 | 2,541 |

| | 上り | 下り | 計 |
|----------|-------|-------|-------|
| ① 海岸 | 550 | 773 | 1,323 |
| ② インター | 760 | 723 | 1,483 |
| ③ ゆ華 | 3,715 | 3,595 | 7,310 |
| ④ ユーフォリア | 1,423 | 1,214 | 2,637 |



ユーフォリア前と比較し、ゆ華前の交通量は、3倍以上となっている。(再掲)

さらに、「海岸」「インター」の交通量が平日に比較し倍増しているにもかかわらず、「ゆ華前」の台数が増えておらず、千里浜を通過し、のと里山海道に乗り入れていることが推察できる。

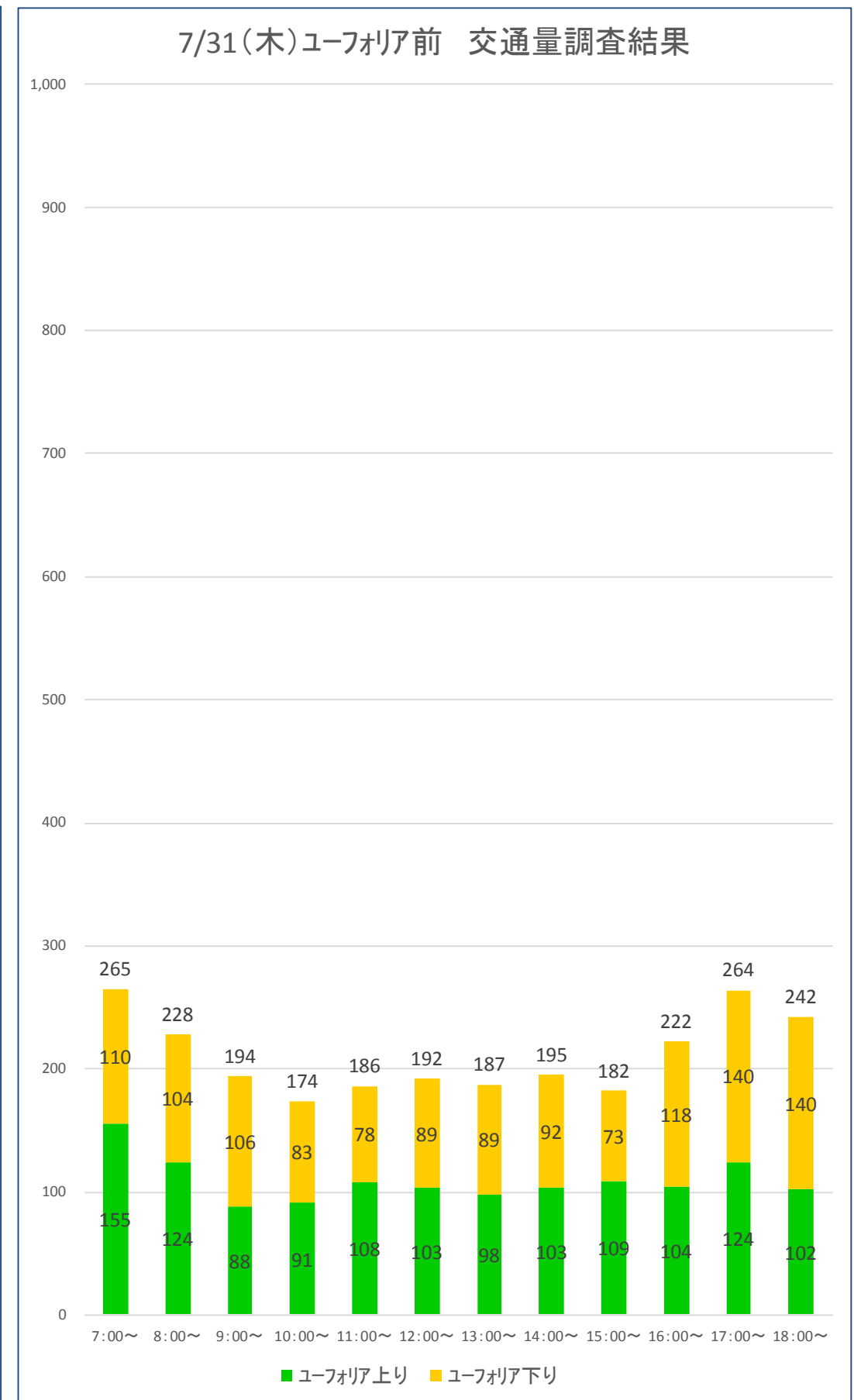
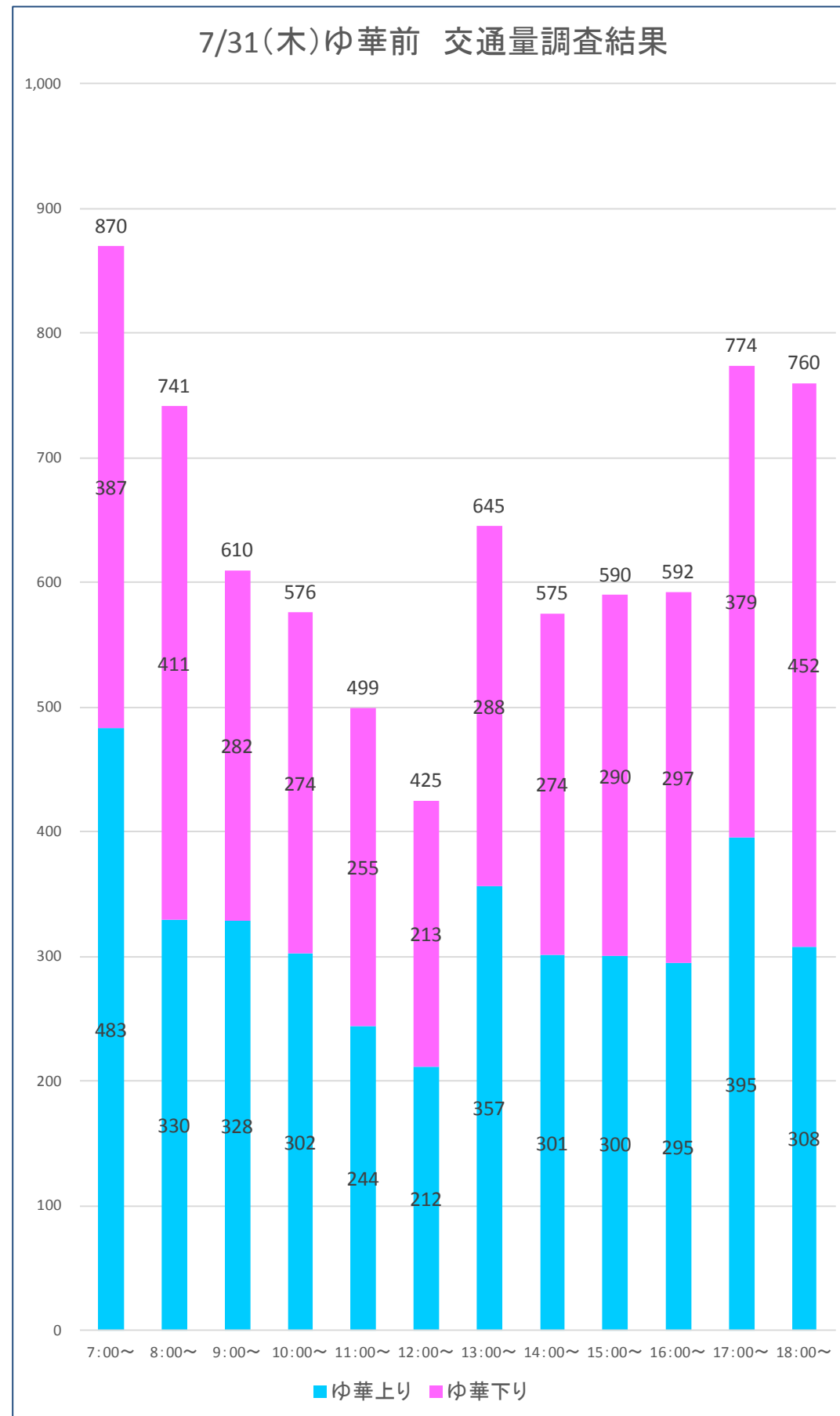
| | ゆ華上り | ゆ華下り | ユーフォリア上り | ユーフォリア下り |
|--------|-------|-------|----------|----------|
| 7:00～ | 483 | 387 | 155 | 110 |
| 8:00～ | 330 | 411 | 124 | 104 |
| 9:00～ | 328 | 282 | 88 | 106 |
| 10:00～ | 302 | 274 | 91 | 83 |
| 11:00～ | 244 | 255 | 108 | 78 |
| 12:00～ | 212 | 213 | 103 | 89 |
| 13:00～ | 357 | 288 | 98 | 89 |
| 14:00～ | 301 | 274 | 103 | 92 |
| 15:00～ | 300 | 290 | 109 | 73 |
| 16:00～ | 295 | 297 | 104 | 118 |
| 17:00～ | 395 | 379 | 124 | 140 |
| 18:00～ | 308 | 452 | 102 | 140 |
| | 3,855 | 3,802 | 1,309 | 1,222 |

| | | | | |
|----|-------|-------|-------|-------|
| 県内 | 3,421 | 3,475 | 1,215 | 1,165 |
| 県外 | 434 | 327 | 94 | 57 |

平日の時間帯ごとの交通量調査を実施した結果、朝夕の通勤ラッシュ時がピークを迎えることが把握できた。

「ゆ華上り」において、午前7時台が483台に対し、正午が212台と半減している。

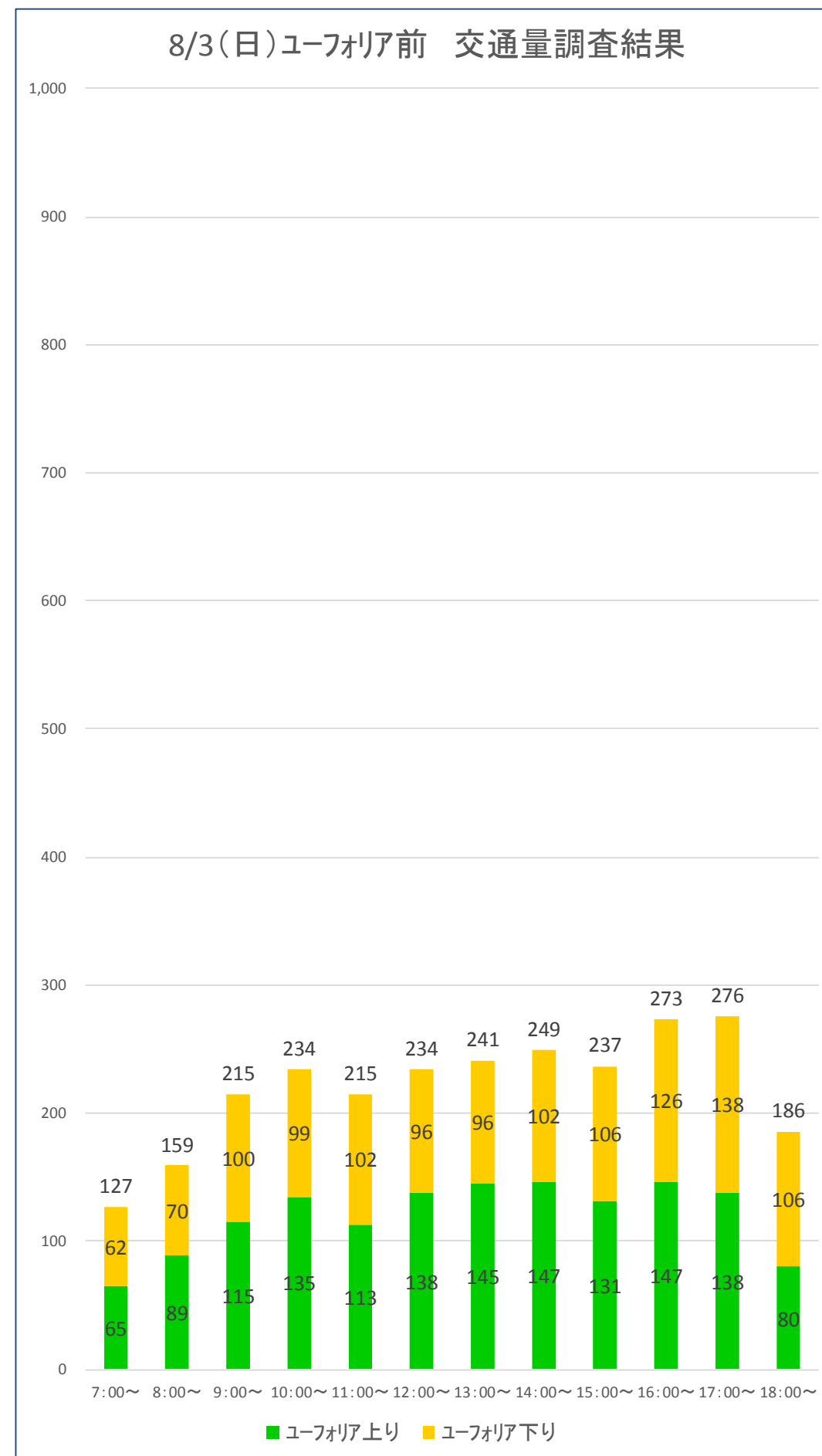
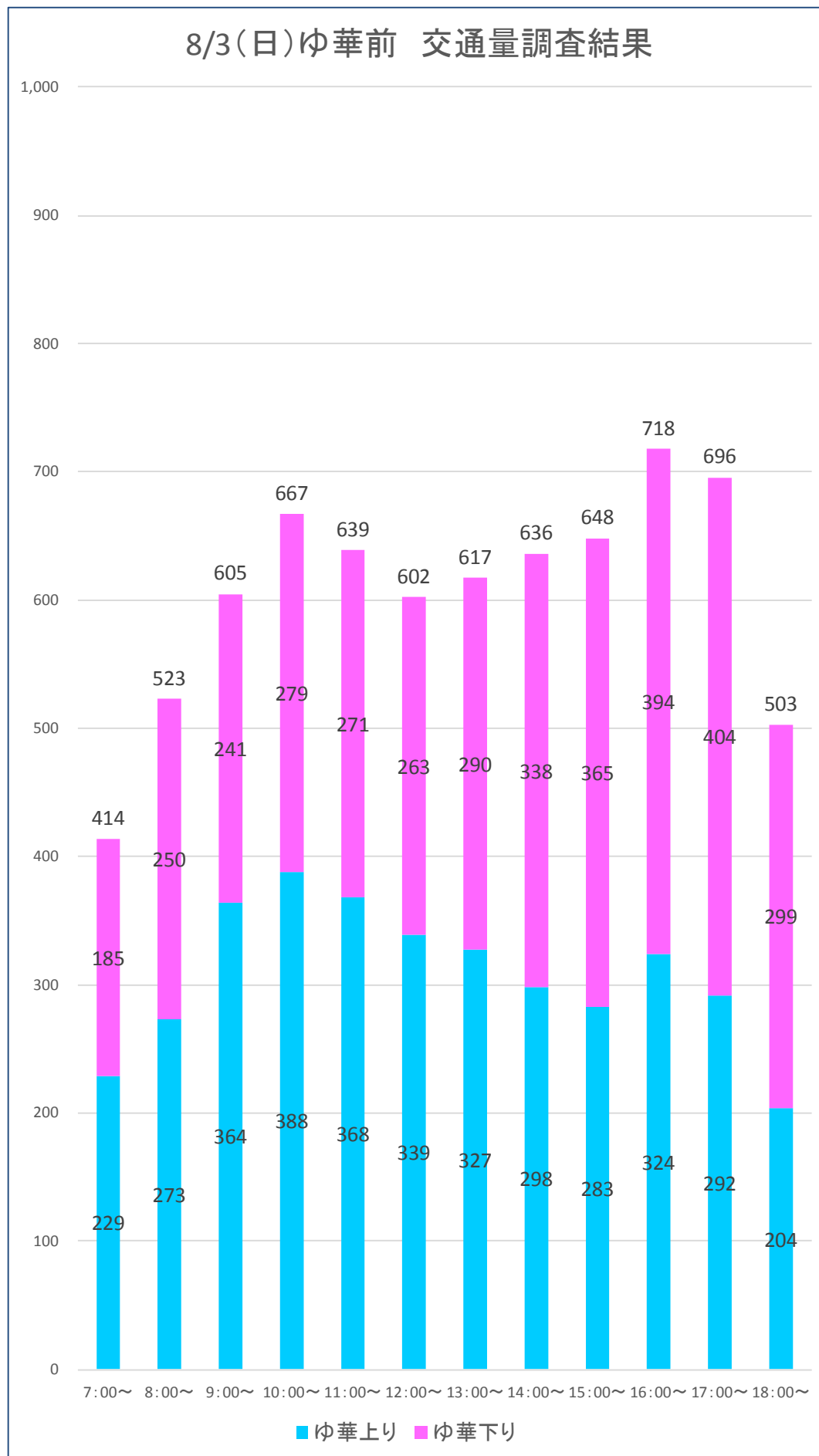
また、ユーフォリア前と比較し、ゆ華前の交通量は、3倍以上となっている。



| | ゆ華上り | ゆ華下り | ユーフォリア上り | ユーフォリア下り |
|--------|-------|-------|----------|----------|
| 7:00~ | 229 | 185 | 65 | 62 |
| 8:00~ | 273 | 250 | 89 | 70 |
| 9:00~ | 364 | 241 | 115 | 100 |
| 10:00~ | 388 | 279 | 135 | 99 |
| 11:00~ | 368 | 271 | 113 | 102 |
| 12:00~ | 339 | 263 | 138 | 96 |
| 13:00~ | 327 | 290 | 145 | 96 |
| 14:00~ | 298 | 338 | 147 | 102 |
| 15:00~ | 283 | 365 | 131 | 106 |
| 16:00~ | 324 | 394 | 147 | 126 |
| 17:00~ | 292 | 404 | 138 | 138 |
| 18:00~ | 204 | 299 | 80 | 106 |
| | 3,689 | 3,579 | 1,411 | 1,203 |

| | | | | |
|----|-------|-------|-------|-------|
| 県内 | 3,183 | 3,000 | 1,147 | 1,008 |
| 県外 | 506 | 579 | 264 | 195 |

休日の時間帯ごとの交通量調査を実施した結果、平日とは反対に、朝晩は比較的交通量が少なく、日中の交通量が平均的に一定程度の数値を保っている。
また、平日同様に、ユーフォリア前と比較し、ゆ華前の交通量は、3倍以上となっている。



(2) 羽咋市の観光交流拠点施設整備に係るコンセプトについて

コンセプト「整備の目的を内外に対し明確にすること」

・どのような事業効果を狙うのか。

※前回、各委員及び職員から提案されたもの及び発言のあったもの

- ◇千里浜なぎさドライブウェイを体感できる道の駅
- ◇砂が創る不思議な世界「千里浜」
- ◇夕日と神秘の砂浜「羽咋市・千里浜」
- ◇世界に誇れる千里浜の魅力を発信する。
- ◇市民と来訪者に愛され、多くの人が集い交流する場
- ◇地域住民と連携しながら運営していく道の駅
- ◇能登を自覚でき、清潔さを強調する。
- ◇羽咋の“ステキスポット”を発信する。
- ◇「人と宇宙人が共存できる町 はくい」
- ◇能登の玄関口の道の駅
- ◇健康や癒し
- ◇体験型施設
- ◇松林、砂浜、潮風
- ◇自転車道や遊歩道の活用
- ◇自然栽培や豊かな自然環境

